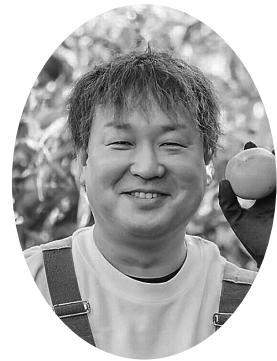


「“農”の持つ様々な価値を、どんどん提供していきたい！」



齊藤 充生 (41歳) Iターン
(今治市)

1 就農の動機・理由

農林水産省で働く中で、裁量権の小ささ等にやりがいを感じることができませんでした。裁量が大きいことから、起業したいとの思いが強くなり、仕事で関りがあつた農業分野での起業を決意しました。令和5年に今治市へ移住し、JAおちいまばりで2年研修の後、令和7年に就農しました。

2 農業経営の概要

○経営の展開

項目	就農時の経営 (令和7年)	現在の経営 (令和7年)	将来の経営 (令和10年)
労働力	男1人(本人)	男1人(本人) 臨時雇用数名	男1人(本人) 従業員1人 臨時雇用数名
経営耕地	樹園地 128a	樹園地 132a	樹園地 132a
経営内容	温州みかん 16a	温州みかん 20a	温州みかん 20a
	不知火 27a	不知火 27a	不知火 24a
	はれひめ 24a	はれひめ 24a	はれひめ 24a
	愛果 28号 4a	愛果 28号 4a	愛果 28号 22a
	レモン 7a	レモン 7a	レモン 20a
	苗など 50a	苗など 50a	その他 22a

○農業用施設

パイプハウス 2棟 (500㎡)
倉庫(賃貸) 2棟

○主要農業機械

軽トラック 2台
動噴 2台
選果機 1台
運搬車 1台

3 あしあと

(1) 就農までの主な経歴

出身地 福島県まれ、東京から移住
(移住直前は転勤で沖縄に在住)
職歴 農林水産省 11年
就農研修歴 越智今治農業協同組合
・援農組織：心耕隊
・新規就農サポート事業所
(令和5年4月1日
～令和7年3月31日)
就農年月 令和7年4月

(2) 就農時の思い

農業研修で、農作業自体は2年経験させていただいていたものの、自身でスケジュールを組み立てたり、資金調達したりと、農業経営は初めてであったため、今期は「数字含め、とりあえず1周して全体感を把握しよう！」という気持ちでした。

4 就農時の取組

(1) 技術の習得

毎月のJAおちいまばりの栽培講習会に参加しました。また、分からないことがあれば、JAの営農指導員さんや県の普及員さんに出来るだけ早く確認するようにしました。

(2) 資金の準備

経営開始資金や日本政策金融公庫さんの融資等を活用させていただきました。また、日本政策金融公庫さんからの融資は申し込みから実行まで時間がかかるため、JAおちいまばりのJAおまかせ資金も活用させていただきました。

(3) 農地・住宅の確保

農地は、主に JA おちいまばりから斡旋していただきました。

住宅は、住みたい地区の自治会長さんに空き家をご紹介いただきました。

(4) その他苦労したこと

主要な農業機械について、経営発展支援事業を活用して取得予定でした。

そのため、初年度は、ほとんどの農業機械を JA おちいまばりや近隣農家からお借りしたため、作業スケジュールの調整に苦労しました。

5 農業経営の特徴

紅まどんななど、所得の高い柑橘を積極的に植樹するとともに、補助事業も活用させていただきながら、ハウスも建設することで、高品質な柑橘生産に努め、所得の増大を図っています。

6 これからの夢

夢...ありすぎます(笑)

まず、自身の柑橘を使ったジェラートのキッチンカーを運営したいです。

また、レモンサワーが大好きなため、ハウスも建設し、1年中レモンを収穫でき、その場でレモンサワーを作ることが出来る果樹園併設のキャンプ場をつくりたいです！

他にも、その場でハーブや農作物を収穫して夕食をつくることのできる宿を運営してみたいです。

農産物を生産・販売するだけでなく、「農」の持つ様々な価値を、どんどん提供していきたいです！

7 成功したキーポイント

柑橘の場合、1年目は冬まで収入がない上に、肥料・農薬など投資は先行して

行わないといけません。

そのため、先々を見越して早めに運転資金を借入したり、柑橘の予約販売をして現金を確保こと等により資金繰りしたことは、良かったと思います。

8 就農を目指す方へのアドバイス

農業は地域と密接に関わっているし、自分の代だけで完結すると、うまく完結しないと周りの迷惑になってしまうため、自分の周りの方々や自分の後の世代のことも考えて向き合っていく気持ちを持って農業界に飛び込んでいただけると個人的に嬉しいです。

○ 指導機関からのひとこと

Iターン就農後、地域の農業者や指導員の方々と積極的にコミュニケーションを取りながら、青年農業者組織にも参加し、技術や情報をしっかりと集めて、それを経営に活かしている姿勢が素晴らしいです。こうした活動は、これから農業を目指す新しい仲間たちにとって、良い手本となることでしょう。これからのさらなるご活躍がとても楽しみです。

執筆機関

東予地方局農林水産振興部今治支局地域農業育成室
しまなみ農業指導班
電話番号 0897-72-2325



甘平の収穫作業